

三井住友海上火災保険株式会社

広報部 〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台 3-9
TEL: 03-3259-3111(代表)
www.ms-ins.com

2023年2月21日

環境省 第4回「ESGファイナンス・アワード・ジャパン」で 銀賞（環境大臣賞）を受賞

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：船曳 真一郎）は、環境省が主催する第4回「ESGファイナンス・アワード・ジャパン」の金融サービス部門（保険部門）で銀賞を受賞しました。また、MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社（社長：原 典之）が、環境サステナブル企業部門において、ESG情報開示が充実している「環境サステナブル企業」に選定されました。

三井住友海上は、MS&ADグループの中核企業として、気候変動をはじめとした社会課題の解決に貢献し、レジリエントでサステナブルな社会を実現していきます。

1. 「ESGファイナンス・アワード・ジャパン※1」の概要

ESG金融の普及・拡大に向け、環境省が2019年に創設した表彰制度です。

企業などのビジネスモデルを持続可能なものへと移行することを支え、環境・社会・経済に対してインパクトを与える取組やサステナブルファイナンスの拡大を促進する投資家、金融機関、金融サービス事業者およびそれら資金を活用する資金調達者について、その総合的に優れた組織や先進的な取組、他の模範となるような取組などを表彰し、広く社会で共有することにより、ESG金融の更なる普及・拡大とその質の向上につなげることを目的としています。

※1：環境省HP https://www.env.go.jp/press/press_00506.html

2. 評価のポイント

三井住友海上は、気候変動リスクに対応した損害補償だけでなく、「カーボンニュートラルサポート特約※2」により被災建物等の復旧時の脱炭素化を推進するなど、環境や社会に対する中長期的なポジティブインパクトを追求する商品の提供をスタートしており、新規性・波及性などの観点で評価されました。MS&ADホールディングスは、環境関連のリスク・機会や戦略等に関する情報開示の充実が評価され、「環境サステナブル企業」に選定されました。

<金融サービス部門（保険部門）銀賞ロゴマーク>



<環境サステナブル企業ロゴマーク>



※2：ニュースリリース（2021年8月23日）

[～脱炭素社会の実現へ新たな補償を開発～ 企業火災保険向け「カーボンニュートラルサポート特約」販売開始](#)

<ご参考>三井住友海上の取組

中期経営計画（2022-2025）では、サステナビリティ・トランスフォーメーション（SX）を成長ビジョンとして掲げ、優先的に取り組む4つの社会課題を定めています。

地球環境との共生（Planetary Health）	革新的テクノロジー（Innovative Technology）
強靱性・回復力（Resilience）	包摂的社会（Social Inclusion）

特に「地球環境との共生（Planetary Health）」については、相互に関連する「気候変動対策」と「自然資本・生物多様性の保全・回復」に一体的に取り組み、脱炭素社会への移行に向けた商品・サービスの提供、投融資、温室効果ガス排出量削減（スコープ1，2，3）などの目標について独自のグリーン指標「MS Green Index^{※3}」を設定して、進捗をオフィシャルサイト^{※4}に開示しています。

※3：ニュースリリース（2022年3月14日）

[～気候変動対策の取組状況を見える化～ 独自のグリーン指標「MS Green Index」を開示](#)

※4：三井住友海上オフィシャルサイト 気候変動対策ページ https://www.ms-ins.com/company/csr/climate_change/

以上